

報告 / 第2期オンライン・グローバル・キャンパス

高校教育課

◎概要

- ・立命館アジア太平洋大学（APU）と大分県教育委員会が共同で提供する県内の高校1～2年生向け同時双方向型オンライン遠隔講座（各講座90分）。
- ・APUと連携した講義、ディスカッションやプレゼンテーション等を通じて、英語で世界と渡り合えるグローバル人材の育成を目指す。
- ・令和3年度は、10月～3月の間に全10回を実施し、グローバルリーダー育成塾から希望者46名（県内16校）が参加。

【1回ごとの講座構成】

- ① 事前課題：APUから紹介される動画の視聴及び文献の閲読
- ② 当日：APUの教授等による講義
APUの留学生15名及び県外高校生21名との協議発表
- ③ 事後課題：英文レポート（300字以上）の提出
※APUが評価の上、受講者にフィードバック

◎年間スケジュール

第1回	10/23(土)	「Teamwork and Global Leadership」
第2回	11/27(土)	「Managing Workforce Diversity in Global Environment」
第3回	12/25(土)	「Ethical and Responsible Marketing」
第4回	1/22(土)	「International Law and its Impact on our Everyday Life」
第5回	2/12(土)	「Responsible Consumption and Production」
第6回	2/19(土)	「The Role of Tourism in a Sustainable Society」
第7回	2/26(土)	「World Development and Human Society」
第8回	3/5(土)	「Corporate Disclosure of Sustainability-Related Information」
第9回	3/12(土)	「Making Sense of Power and APU 2030 Vision」
第10回	3/19(土)	「Asia Pacific or Indo Pacific?」

◎今後の予定

【第2期】

- 7月 募集
- 8月 選考
- 9月 開講式（令和3年度第2回グローバルリーダー育成塾）
→ 講座全10回の実施（10月～3月）
- 4月 成績優秀者2名の決定（判断材料：講座への貢献度、英文レポート等）
- 5月 閉講式（令和4年度第1回グローバルリーダー育成塾）

第 1回 10/23 (土)

①講 義 「Teamwork and Global Leadership」

【講 師】平井 達也 氏

立命館アジア太平洋大学 教育開発学修支援センター 教授

【専門】教育心理学 / 異文化理解 / リーダーシップ 等

【内 容】・グーグルの事例から考えるチームワークを高める秘訣

⇒ A 心理的安全性 B 相互信頼 C 構造と明確さ

D 仕事の意味 E インパクト

②ディスカッション (チーム単位)

【内 容】・各チームがチームワークを高めるために大切にしたいこと

・各チームがこれから半年間で実現したいこと

〈生徒感想〉

- ・自分の英語力の未熟さやコミュニケーションの楽しさを再認識できた。
- ・英語での講義は難しかったが、非常にためになったし、自分の英語力を高めるためには最適だと感じた。
- ・今日はすごく緊張して傍に辞書や参考書などを沢山準備して挑んだ。最終的にみんなに自分の想いを伝えることができ、先生にも理解していただけたのがとても嬉しかった。これから6ヶ月間で自分がどれだけ成長していけるかがとても楽しみだ。
- ・これから英語をもっと勉強して、しっかり伝えられたと思えるくらい英語力もコミュニケーション能力も鍛えていきたいと思った。

第 2回 11/27 (土)

①講 義 「Managing Workforce Diversity in Global Environment」

【講 師】齊藤 広晃 氏

立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 准教授

【専門】経済学 / 経営学 等

【内 容】・世界を取り巻く労働環境のトレンドである多様性

・多国籍 & 多文化に富んだ労働環境のメリットとデメリット

・国や地域ごとに異なる価値観の違いを乗り越える方法

②ディスカッション (チーム単位)

【内 容】・ホテルスタッフとして大阪万博に海外の政府関係者 (ブラジル、中

国、タイ、フランス、カナダ等) を招く場合、価値観の違いを考慮し

てどのようなサービスを行うべきか

〈生徒感想〉

- ・英語が難しかったが、留学すればこれ位のレベルは当たり前だと思うので、大分にながらこの環境に置かれていることは、とても恵まれていると感じた。
- ・オールイングリッシュで、私は理解スピードが追いつかなかったが、将来、このレベルの会話に入っていける自分を想像したらとてもワクワクした。
- ・今回の講義を通して、世界中の様々な文化や価値観について考え、知りたいと思うと同時に、留学したいという気持ちがより高まった。
- ・普段考えないことを、しかも英語でやり取りする良い経験となった。次の講義では、もっと自分から意見を出したり質問したりと、自信を持っていきたい。

第 3回 12/25 (土)

①講義「Ethical and Responsible Marketing」

【講師】 ACKARADEJRUANGSRI P. 氏

立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 准教授

【専門】 経済学 / 経営学 等

- 【内容】
- ・倫理的且つ責任あるビジネスの定義と具体例
 - ・現代の企業が直面する倫理観と品質のジレンマ（動物実験等）
 - ・顧客に加えて環境と社会にも配慮すべき企業の倫理的責任

②ディスカッション（チーム単位）

- 【内容】
- ・企業がイヤホンと充電器が無いスマホを販売することは：
(A) 倫理的に正しいかどうか (B) 責任を果たしているかどうか
 - ・それぞれが考える倫理的且つ責任あるビジネスのアイデアとは

〈生徒感想〉

- ・前は全体に向けて発言することが出来なかったが、今回、初めて勇気を持って発言できたことがとても嬉しかった。
- ・様々な人の様々な意見に触れることができ、とても有意義な時間だった。
- ・私たちにとっての便利なものを生み出す時、動物や地球にとって悪い影響を与えかねないケースがあることを学んだ。
- ・私たちの普段の生活について、倫理的か非倫理的か一緒に考えることができ勉強になった。
- ・今まで自分では考えたことのなかった分野の話を知ることができて良かった。

第 4回 1/22 (土)

①講義「International Law and its Impact on our Everyday Life」

【講師】 平野 実晴 氏

立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 助教授

【専門】 国際法学 / 新領域法学 等

- 【内容】
- ・国際法とその関連法規の定義
 - ・世界政府の不在を補う国際司法裁判所の役割（日豪調査捕鯨問題）
 - ・戦争や地球温暖化など国境を超える問題を解決する上で必要な国際法の重要性

②ディスカッション（チーム単位）

- 【内容】
- ・民間人の近くに居るテロリストを、自国防衛のためミサイルで攻撃すべきか（少数の民間人の犠牲で大勢の民間人を守ることは正当化されるのか）

〈生徒感想〉

- ・とても興味深い内容で、モラルとは何なのか深く考えさせられた。
- ・考え方が違う中で、一つの意見を法としてまとめることの難しさが分かった。
- ・最後の質問は、情を取るか法を取るかで意見が全く変わり、面白かった。
- ・他の人の意見を聞いてみて、みんな考え方が違っていたため、このような状況が「国際」なのかと改めて実感した。
- ・内容が難しく、自分の英語力に絶望させられたが、次回までに今よりも英語力をつけて、指名された時には答えられるようにしたい。

第 5 回**2/12 (土)****①講 義 「Responsible Consumption and Production」****【講 師】** LEE Geunhee 氏**立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 教授****専門** 経営学 等**【内 容】**・理想的なリーダーのあり方

⇒ ボス（後方から押す）とリーダー（前方から引く）の違い

⇒ 失敗を受け入れ促進する度量とコミュニケーションスキル

・社会における企業の役割

⇒ 利益至上主義から持続可能性と社会貢献度の重視への変遷

②ディスカッション（チーム単位）**【内 容】**・起業家としてどのようなサステナブルビジネスを考えるべきか

・消費者として社会の持続可能性にどのような方法で貢献すべきか

<生徒感想>

- ・企業に必要なものはお金だが、お金目当ての企業はうまくいかないという話がとても印象に残った。
- ・人々のニーズに合った商品が生産され、それらだけを購入するようになれば、もっと廃棄などが減ると思った。
- ・起業するためには、自分の情熱と他人（社会）の興味が合致している必要があることを学び、そうした会社がどれだけ存在するのか考えさせられた。
- ・今回は勇気が出なくて発言出来なかったので、次回こそは頑張りたい。

第 6 回**2/19 (土)****①講 義 「The Role of Tourism in a Sustainable Society」****【講 師】** YOUN Seung Ho 氏**立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 准教授****専門** 観光学 / 社会心理学 等**【内 容】**・観光とビジネスから見るツーリズムの定義

・感染症が世界に与えた影響とツーリズム産業の広い裾野

・経済効果と文化の保存から見るインバウンドの正の側面

・環境破壊と文化の衝突から見るインバウンドの負の側面

・持続的ツーリズムの重要性

⇒ 環境～経済～社会のニーズが重なり合うツーリズムの促進

②ディスカッション（チーム単位）**【内 容】**・ツーリズムが地域に与える経済的及び社会的なインパクトは何か

<生徒感想>

- ・観光客が激減していることは知っていたが、観光業以外の方々にも関わってくる問題であること、その結果、経済が回らなくなる可能性があることを学んだ。
- ・今まで、観光について真剣に考えたことは無かったが、今回の講義を通して、観光の大切さだけでなく、観光が社会に及ぼす影響まで把握することができた。
- ・質問に対して自分の意見をまとめて英語ですぐに答えることはとても難しい。だからこそ、いつも答えている人はすごいと思うし、たくさんの刺激を受ける。
- ・今回発言できたことで自分に自信を持つことができ、更に意欲が高まった。

第 7回**2/26(土)****①講義「World Development and Human Society」****【講師】GOMEZ Oscar A. 氏****立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 助教授****【専門】国際関係論 / 環境政策 等**

- 【内容】**
- ・世界各地が抱える危機の現状（感染症、紛争、政治、温暖化等）
 - ・世代や地域によって異なる対応すべき危機の優先順位
 - ・経済成長、技術革新、教育等がもたらした世界の進歩
 - ・偏見と1つの情報源に頼って世界を理解することの危険性
 - ・危機が生じる複雑な過程を学び対応策を考え続けることの重要性

②ディスカッション（チーム単位）

- 【内容】**
- ・過去6年間で世界は良い方向、悪い方向のどちらに進んでいるか
 - ・世界の課題を解決するために、私たちができることは何か

〈生徒感想〉

- ・今世界で起きていることについて、歴史から将来まで見通しつつ理解できた。
- ・世界が抱える問題は計り知れないけれど、解決への糸口を見つけるため、自分からたくさんの情報を調べて勉強したいと感じた。
- ・SDGsという言葉が注目されている今だからこそ、私たちには何ができるのかを考え、行動することが重要だと思った。
- ・世界平和を目指すために何をすべきか考えることができるとても良いきっかけとなる講座だった。これから世界の問題を色々と調べてみたい。

第 8回**3/5(土)****①講義「Corporate Disclosure of Sustainability-Related Information」****【講師】佐藤 浩人 氏****立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 准教授****【専門】会計学 等**

- 【内容】**
- ・CSR/ESG 報告書等 SDGs に係る企業の情報開示トレンドとその背景
 - ・サステナビリティレポートの定義
 - ⇒ 持続可能な社会の実現に向けて企業がどのような取り組みをしているかを開示する報告書
 - ・企業が“グリーンウォッシュ”に陥らないために社会が果たす役割

②ディスカッション（チーム単位）

- 【内容】**
- ・マイクロソフト、モスフード等各企業が開示している報告書の分析
 - ・サステナビリティレポートの目的は何か

〈生徒感想〉

- ・今回の講義を通して、SDGs の重要性や持続可能な社会の大切さを実感できたことが大きな収穫になった。
- ・何かを購入したり使ったりする際、これまでなんとなく企業を選んでいたが、サステナビリティレポートを読むことによって、企業の選択が意味をなすものになると思った。
- ・SDGs の問題に対して会社がどのようなことを重視しているのか初めて知った部分が多く、良い勉強になった。

第 9 回**3 / 1 2 (土)****①講 義 「Making Sense of Power and APU 2030 Vision」****【講 師】**ALCANTARA Lailani L. 氏

立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 教授 (学部長)

【専門】経営学 等

- 【内 容】**
- ・ 急激に変化する世界の中で個人が果たすべき役割
 - ・ ワールドパワーの定義
 - ⇒ 世界の動向に影響を与える力 (Formal vs Personal)
 - ・ ワールドパワーの戦略
 - ⇒ Legitimacy / Rational persuasion / Inspirational appeals
Consultation / Exchange / Personal appeals / Ingratiation
Pressure

②ディスカッション (チーム単位)**【内 容】**・ 社会課題を解決するためにどのパワーを組み合わせ活用すべきか
〈生徒感想〉

- ・ パワーには、いくつかの種類があるということ、そのパワーによって物事が大きく変わることなど、パワーがとても重要なものだとして初めて知り、驚いた。
- ・ 将来誰かを導く立場になった時、パワーは必ず適切に使わなければならないと思った。これからは、自分自身の一つ一つの行動に意識を向けていきたい。
- ・ 回数を重ねる度に、講義の内容が理解できるようになってきた。
- ・ たくさんの分からない言葉が出てきて調べながらの活動になったが、こういう世界情勢だからこそ、特に身に染みる時間となった。

第 10 回**3 / 1 9 (土)****①講 義 「Asia Pacific or Indo Pacific？」****【講 師】**佐藤 洋一郎 氏

立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 教授 (学部長)

【専門】政治学 等

- 【内 容】**
- ・ A P E C 経済圏におけるアメリカ軍と地政学
 - ・ 冷戦後に変化し始めたアメリカのアジア戦略とアジア各国の反応
 - ・ 日本、韓国、中国を中心としたアジア経済圏とアメリカの関係
 - ・ Asia Pacific から Indo Pacific の時代へ

②ディスカッション (チーム単位)**【内 容】**・ アジアに駐留するアメリカ軍の目的と役割は何か
・ F T A (自由貿易協定) の目的と役割は何か

〈生徒感想〉

- ・ 世界各国のパワーバランスを理解することができ、とても勉強になった。
- ・ それぞれの国にそれぞれの理想があると同時に、周りの国々とのバランスも取る必要がある点は、大変興味深かった。
- ・ 何故アメリカが各国に軍を置いているのか深く考えたことがなかったが、前回の講座で与えられた知識で、理解することや発言することができて楽しかった。
- ・ 今の世の中、国家間の協力の必要性と、自国のみの利益を考えることがいかに非継続的であるかが分かった。

生徒感想 (一部抜粋)

- この講座に参加しようと思ったきっかけは、SDGs を学ぶと共に自分の英語力を伸ばしたいと考えたからです。回を重ねるにつれて、講義の内容も難しく自分の英語力もついていけなくなり、辞めようかと迷いましたが、私の group の留学生の方が、簡単な英語に置き換えてくれたり、チャットなどの機能を使って字面で表してくれたりと親切な対応をしてくださったおかげで、最後まで続けることができました。この活動に参加する前に比べて、字幕なしでも早い英語が聞き取ることができるようになり、自分の中で英語を日本語に直す力もついたと思います。そして、様々な講義のテーマで今まで知らなかったことを知ることができ、沢山の知識を身に付けることができました。こうした普段の学校生活とは違う経験を、これからの自分の学びにもつなげていきたいと思います。
- この講座を通して、様々なことを学ぶことができました。他の参加者の方は私より断然英語が話せていて、毎回周りとの自分の差に落ち込んでいました。最後まであまり喋れずに終わってしまいましたが、自分の話した内容が相手に分かってもらえたことがとても嬉しかったです。この 10 回の講義で得た聞き取りスキルやレポート力を、これからの学校生活に活かしていきたいです。
- 日本で生活していると、英語に触れる機会は学校の授業くらいしかありません。そんな英語の授業中でも、完全に英語というわけではありません。そのため、90 分間英語のみの講座は私にとってとても貴重な時間でした。講義は全て英語で行われ、聞き取るだけでも困難なのに、内容も濃く、講義を受ける度に「やめたい」と思っていました。私がこの講義で特に難しく感じたのは留学生とのコミュニケーションです。先生方は、私たちに分かりやすい英語を選んで話してくれましたが、留学生の方々は分かりやすいように工夫してくれますが、ネイティブに近く話が噛み合わないまま終わることも多かったです。それでも続けられたのは同じグループの仲間が助けてくれたからです。きついことの方が多かったですが、留学のような経験ができて、申し込んでよかったと感じています。
- なかなか経験できないことができて良かったです。難しすぎて意味が分からないこともありましたが、先生が答えのヒントや、もう一度分かりやすく説明してくださったので、嬉しかったです。大変なことの方が多かったですが、毎回講座が終わった後はもっと頑張ろうと思えたり、自分よりも努力している人を見て刺激を受けました。英語はノリでなんとかなることと、授業について行くためには、今よりももっとレベルの高い勉強が必要だと思いました。留学生とグループのみんなには何度も助けてもらい、嬉しかったです。この経験を無駄にはしたくないと強く思えることができた期間でした。
- 半年間本当にありがとうございました。途中怪我や部活など参加できない講座もありましたが、以前より英語が好きになりました。留学生の方も拙い私の英語を笑顔で聞き、フォローしてくださって英語で話すのは楽しいなと強く思いました。本当に感謝しています。これからも英語の勉強を頑張ります。この講座に携わっていただいた全ての方に感謝しています。
- 全 10 回非常に興味深い内容の講義を受けることができました。英語を通して世界の情勢や問題について知ることができ、とてもよい機会になったと思います。次回も是非参加したいです。

- この講座に参加するにあたって、最初はとても緊張してしまい、私にできるのかとずっと考えていましたが、留学生の皆さんがとても優しく、恥ずかしがらずに発言することができて自信につながり、本当に心の底から楽しいと思えて嬉しかったです。自分から発言することの大切さをより痛感しましたし、もっと自分から発言していきたい、発信していきたいと思いました。世界を知ることには簡単では無いですが、知らないことを知る喜びは計り知れないです。そのためこれからも視野を広げて沢山のことを吸収していきたいです。このような機会を与えてくださり本当にありがとうございました。とても楽しくまた、貴重な経験となりました。
- 私はこの講座を通して、英語だけでコミュニケーションを取ることの難しさを心から実感しました。普段は日本語のサポートがある授業を受けていますが、この講義では殆どそれが無いので、聞き取り理解する、そして意見を言うことがとても難しかったです。私は英語ができる方ではないので尚更大変でした。しかし、英語をもっと勉強して自分の意見を伝えたい、講義を理解したいという気持ちが増しました。留学生の方がサポートをしてくれたおかげで最後まで参加することができました。もしサポートがなかったら挫折していたと思います。講義の内容が英語で全然分からなくて、最初逃げ出しそうになったのですが逃げなくて良かったです。この講義ではいろんなキーワードが出てきて、自分の考えをより一層深めることができました。とても貴重な体験ができたと思います。今までありがとうございました。
- どの講義も学校では教えてくれないようなテーマを扱っていて、思考力をかなり必要とするものであり、その上、英語での講義ということで、毎回ついて行くのが大変でした。最後まで乗り切れるか不安でしたが、先生方や留学生の皆さん、そして同じグループのメンバーの方々をサポートしてくれたことで、何とか乗り越えることができ安心しています。内容については、これから先の未来の社会のあり方を学ぶにあたって重要なものばかりで、詳しく学ぶことができ本当に良かったです。また、同世代の方々が英語で自分の意見を発表しているのを聞く度に、私の英語力の低さを実感させられ、それが良い刺激となり、さらに英語を高めていく必要があると気づけたのも、この企画のおかげです。
- 初めてこの講座に参加させていただいた時、これからどんなことについて学んでいくのかとても楽しみでした。しかし段々と回数が増えていくうちに講義が難しくなり、自分の意見を英語で伝えるのが難しいと感じた日もありました。しかしそんな時に留学生の皆さんや周りの皆さんが支えてくれたお陰でなんとか自分の意見を伝えることができたと思います。また回数を重ねていくうちに自分の英語も上達していき、とても嬉しかったです。長いようで短かった6か月間、多くの方の支えてがあったからこそグループの方と切磋琢磨することができたと思います。この講座を開催していただき、ありがとうございました。本当に充実した6か月間でした。
- 自分は英語を聞き取ることが苦手で、思い切ってこのイベントに参加させていただきました。講師の方の講演を聞き取ることも、グループワークで自分の意見を言うことも正直自分は下手だったと思います。しかし、留学生の方が優しく教えてくださり、すごく安心して、拙いながらも自分の意見が言えたことがとても嬉しかったです。ありがとうございました。

- なかなか発言できない回の方が多かったのですが、講座を受けるだけでも世界情勢の理解のみならず自分の英語力に直結している実感があり、とても有意義な時間でした。グループのメンバーとは始めはぎこちない部分もありましたが、留学生のサポートもあり、楽しんで交流することができました。今年度、このような貴重な機会を設けてくださり本当にありがとうございました。
- 講義全体では、内容や使われている単語、文法が難しく、ネイティブな発音なので聞き取りにくい部分も沢山ありましたが、講義の中で色々な世の中の問題や解決方法などを考えていくことが、とても良い機会になりました。日常的にそのようなことを考える機会があまりないので、とても楽しく興味深かったです。
- 普段の生活では絶対に体験できない環境や、勉強できない内容が経験できて良かったです。英語にもっと頑張ろうと思いました。
- この講座を通して、経済や環境について国際的視野で考えるきっかけにたくさん出会えました。そして、現代の社会では国内で解決できる問題だけでなく、国際間で解決しなければならない問題がたくさんあることを実感しました。また、それらの問題解決のために、私たちがすべきことは何かを考える姿勢が、これからも重要になってくると思いました。また、英語でこのような学習を行うことができ、すごく成長しました。グループでの助け合いの力や、ディスカッション力の上達を実感できるほど成長することができました。ありがとうございました。